



学童クラブと
ひろばプラスの
利用例等について

学童クラブとひろばプラスにおける 保護者の就労等の状況による利用できる区分

保護者の 就労等の状況	月曜日から土曜日の間で週3日以上、 正午から午後6時の間で4時間以上	月曜日から土曜日の間で週3日以上、 午前8時から午後6時の間で4時間以上
学童クラブで 利用できる区分	定期利用（年間を通しての利用） 土曜日定期利用（土曜日のみの利用） 学校休業期間利用（春・夏・冬休みの利用）	学校休業期間利用（春・夏・冬休みの利用）
ひろばプラスで 利用できる区分	通年利用（年間を通しての利用） 学校休業期間利用（春・夏・冬休みの利用）	学校休業期間利用（春・夏・冬休みの利用）

※学童クラブの土曜日定期利用は、保護者が
土曜日に就労している場合に利用できます。

学童クラブとひろばプラスの利用例

保護者の就労状況や意向等	低学年（1～3年生）でよくある利用例	高学年（4～6年生）でよくある利用例
父はフルタイム勤務 母は午前中のみパート勤務の場合 （午前8時から午後6時までの間で4時間以上の就労）	学童クラブ（学校休業期間利用）	ひろばプラス（学校休業期間利用）
※1・2・3学期は、放課後子どもひろば（就労要件なし）を利用する。		
父母ともにフルタイム勤務の場合 （正午から午後6時までの間で4時間以上の就労）	学童クラブ（定期利用）	ひろばプラス（通年利用）
通学している小学校に学校内学童クラブがない場合で、学期中は子どもを学校内で過ごさせたい場合	ひろばプラス（1・2・3学期）と学童クラブ（学校休業期間利用）	ひろばプラス（通年利用）
ひろばプラスを利用しているが、土曜日も就労している場合	ひろばプラス（通年利用）と学童クラブ（土曜日定期利用）	ひろばプラス（通年利用）と学童クラブ（土曜日定期利用）

学童クラブとひろばプラスの学年別利用傾向

学年	大まかな傾向
1年生	<ul style="list-style-type: none">学童クラブを利用するケースが多い。上級生のきょうだいがいる児童は、一緒にひろばプラスを利用するケースもある。年度当初はひろばプラスを利用していたが、お友達が学童クラブにいらしているため、年度途中で学童クラブへ変更するケースもある。
2年生 3年生	<ul style="list-style-type: none">比較的学童クラブを利用するケースが多い。通学している小学校に学校内学童クラブがない場合で、校庭や体育館を使う動的な遊びを好む児童は、ひろばプラスを利用するケースもある。年度当初は学童クラブを利用していたが、習い事等で利用頻度が少なくなったため、年度途中でひろばプラスへ変更するケースもある。
4年生	<ul style="list-style-type: none">ひろばプラスを利用するケースが多い。学校休業期間は、学童クラブを利用するケースもある。
5年生 6年生	<ul style="list-style-type: none">ひろばプラスを利用するケースが多い。



ご家庭の状況やお子様のお自立の度合いに応じて、放課後の居場所を選択していただけるようにしております。

ご不明な点等ございましたら、【問合せ先】へご連絡ください。

【問合せ先】

子ども総合センター子ども家庭支援課児童館運営係

電話：03-5273-4544

FAX：03-3232-0666